沖縄市文化財調査報告書第14集

池原・登川の

わらべうた

あいさつ

そんなに昔のことでもないのに、現代の子供らは、暖かい背中で歌われる歌があることや、日常の遊びの中や行事の中で歌われていた歌があったことを知りません。

生活環境の変化により、歌を歌ってくれるおばあさんはいなくなり、子供同志のあそびも消え、今やパソコンのとりこになってしまった子供たち。

物質的な豊かさに引き替え失ったものの大きさを感じないわけにはゆきません。

こうした状況の中、沖縄市教育委員会におきましては1988年からわらべ歌調査を実施し収録保存を行っています。本書は字池原・登川の成果を収録したものです。

この書が、あらゆる場所で利用され、郷土を知る手がかりとなり、やがて次代を担う人々を育てる力となっていくならば幸いです。

最後に調査に快く参加して下ださった歌唱者のみなさん、調査・編集にあたられた比嘉悦子先生に厚くお礼を申し上げます。

沖縄市教育委員会
教育長　當眞　哲雄

調査及び編集

- 調　　査　比嘉 悦子・宮城 昭美
- 採　　譜　比嘉 悦子
- 資料整理　宮城 昭美
- 題　　字　吉浜 靖起
- イラスト　長浜 益美
- 編　　集　比嘉 悦子・宮城 利旭・宮城 昭美

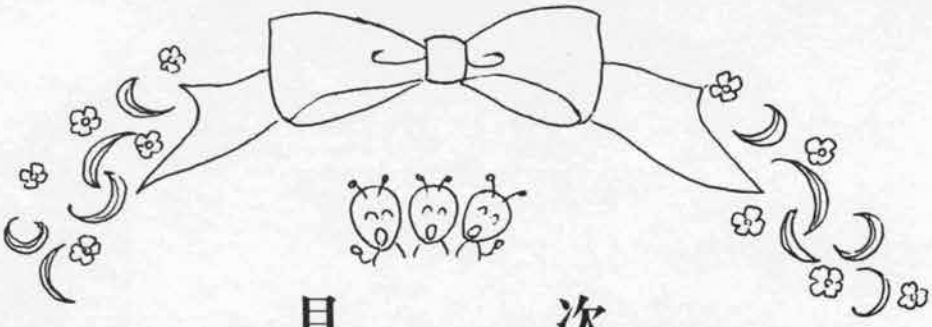
はじめに

「池原・登川のわらべうた」について

- 「池原・登川のわらべうた」は沖縄市字池原と登川で採集されたわらべ歌の中から代表的な歌を21曲選んで掲載しました。
- 歌の選定においては、二ヶ字のバランスを考慮しつつ、旋律のより確実な歌、そして多くの人々、特に次代を担う子供たちに歌い継いで欲しい歌を優先して選択してあります。
- 同じ歌でも、池原と登川で旋律が多少変化して歌われる歌があり、その場合は、村の特徴を出すために別曲として独立して掲載しました。
- 今回掲載されなかった歌については、凡例「わらべ歌調査月日別一覧表」で字ごとに歌謡者名を掲載してありますので、参考にして下さい。

調査について

- 沖縄市の民謡調査は1988年、沖縄市教育委員会文化課の時より開始され、1992年３月現在も継続中です。
- 調査は池原で５回、字登川で４回行いました。
- 採集歌は字池原で73歌、字登川で90歌、計163歌が採集されました。当初、わらべ歌調査としてスタートしましたが、採集された歌の中には労作歌や行事歌、座興歌、その他の民俗歌謡も42歌含まれています。歌唱を曲とせず、歌として数えたのは、旋律のない唱えや、歌詞のみの歌も採集歌として数えたからです。
- 「いーちくさんまる」のまりつき歌に関しては、今回の登川調査でも何回か採集されましたが、採譜に使用された録音は、より古い歌い方を示していると思われる1980年５月18日の民話調査の中で歌われた仲宗根カナーさんの歌唱を採用しました。



目　　次

《子守り歌》

① 羽衣の子守り歌　佐渡山 カ メ(M40. 2. 11)池原……1

② 羽衣の子守り歌　平 田 カマド(M33. 10. 11)登川……2

③ くまから　くっぺー　又 吉 勇 吉(T 2. 9. 9)池原……3

④ 赤田首里殿内　平 田 カマド(M33. 10. 11)登川……4
金 城 カ ナ(M42. 9. 10)登川

⑤ ヘイヨー ヘイヨー 泣くなよー　仲宗根 フ ミ(M42. 7. 10)登川……5

《まりつき歌》

⑥ しんじゅぐんじゅなるまでぃ　与那嶺 キ ク(T 2. 10. 15)池原……6

⑦ いっくわてぃたみゆ　金 城 カ ナ(M42. 9. 10)登川……7

⑧ てぃーちぇー手登根　松 下 盛 一(M45. 5. 10)池原……8

⑨ いーちくさんまる　仲宗根カナー(M39. 4. 10)登川……9

《手遊び歌》

⑩ ジングー　ジングー　松 下 盛 一(M45. 5. 10)池原……11

⑪ ジングー　ジングー　金 城 カ ナ(M42. 9. 10)登川……11

⑫ いっちく　たっちく　松 下 盛 一(M45. 5. 10)池原……12

⑬ イッポー　カッポー　仲宗根 ハ ル(M45. 3. 15)登川……13

⑭ イッポー　カッポー　松 下 盛 一(M45. 5. 10)池原……14

《動物の歌》

⑮ ありとみみずの綱引き歌　金城 カナ(M42. 9. 10)登川……15

⑯ ありの歌　仲宗根 トミ(T 2. 5. 10)登川……16

⑰ ほたるの歌　平田 カマド(M33. 10. 11)登川……17

⑱ とり〈鶏〉の歌　松下 盛一(M45. 5. 10)池原……18

《からかい歌》

⑲ んーちゅーぐぁーよー んーちゅーぐぁー　与那嶺 キク(T 2. 10. 15)池原……19

⑳ 誰が寝んとーしぇー　松下 盛一(M45. 5. 10)池原……20

㉑ 堂ぐぁー屋敷ぬたんめー　仲宗根 フミ(M42. 7. 10)登川……21

《資料》

凡　例……22

池原の歌謡分類一覧表……23

登川の歌謡分類一覧表……24

池原・登川わらべ歌調査月日別一覧表……25

文化財マップ……26

① 羽衣の子守り歌 （池原）

♩≒108

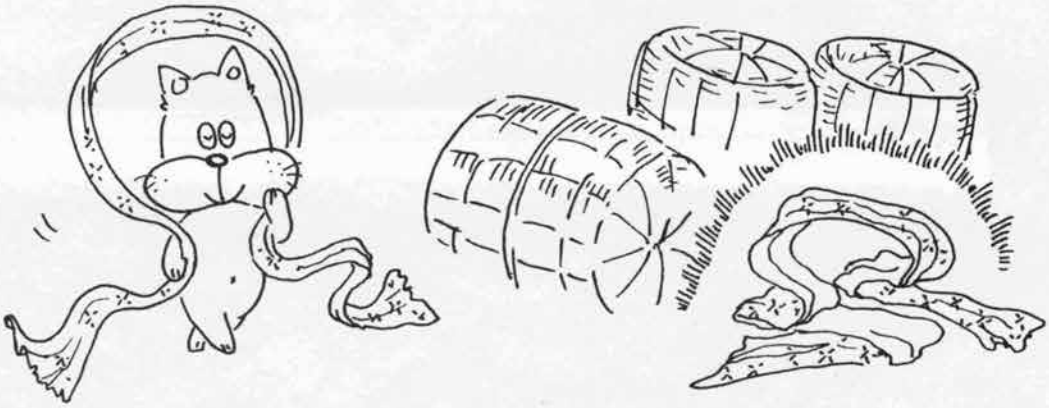
へ イ ヨ　へ イ ヨ　な　く な よ ー　　ん に じ か わ ら じ か

とぅ い し　てぃ てぃ ー　　あ ん ま が　とぅ び い そ　いゃに　くぃ ん ど ー

へ イ ヨ ー　へ イ ヨ ー　な　く な よ ー　　な か ん あ り わ る

いゃに　くぃん ど ー

へイヨー　へイヨー　泣(なー)くなよー
稲束(んにじか)　藁束(わらじか)　取(とぅ)い捨(し)てぃてぃー
あんまが飛衣(とぅびいそ)　いゃに　呉(くぃ)んどー
へイヨー　へイヨー　泣(なー)くなよー
泣(なー)かん　ありわる　いゃに　呉(くぃ)んどー



② 羽衣の子守り歌（登川）

♩≒92

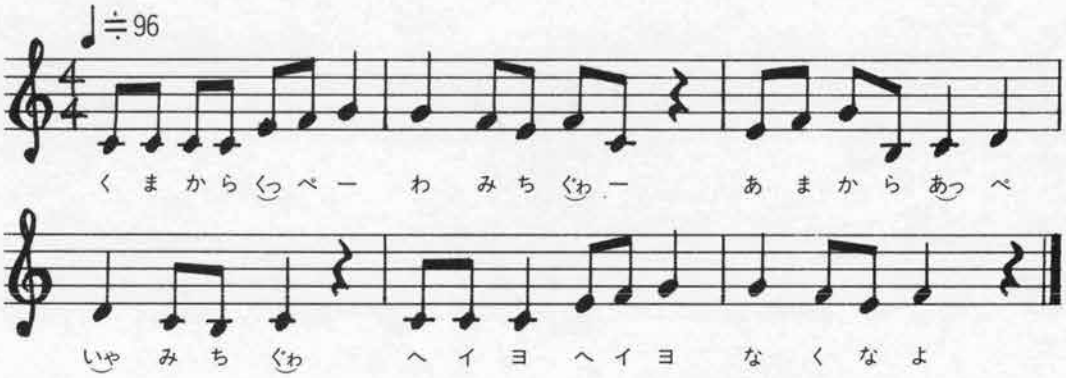
な ーく な よ ーや な ー く な よ　　あ ん ま が とぅ び ん す

いゃ に くぃ ゆん ど　く み だ ら あ わ だ ら いゃ に くぃ ゆん ど

へ イ ヨ ー へ イ ヨ ー な ー く な よ

泣(なー)くなよーやー　泣(なー)くなよー
あんまが　飛衣(とぅびんす)　いゃに　呉(くぃ)ゆんどー
米俵(くみだら)　粟俵(あわだら)　いゃに　呉(くぃ)ゆんどー
へイヨー　へイヨー　泣(なー)くなーよー

③ くまから くっぺー（池原）



くまから　くっぺー　我道（わーみち）ぐわー
あまから　あっぺー　いゃー道（みち）ぐわー
へイヨー　へイヨー　泣（なー）くなよー

④ 赤田首里殿内 （登川）

♩≒116

あ　か　た　す　ん　ー　どぅ　ん　ち　ー　く　が　に　どぅ　る

さ　ぎ　てぃ　う　り　が　あ　か　ー　が　り　ば

み　る　く　ゆ　が　ー　ふー　ヒ　ヤ　プ　ヒ　ヤ　ー　プ

ミ　ミ　ン　メ　ミ　ミ　ン　メ

ヒ　ジ　ン　ト　ヒ　ジ　ン　ト

赤田首里殿内（あかたすーんーどぅんちー）　黄金燈灯（くがにどぅーるー）　下（さ）ぎてぃ

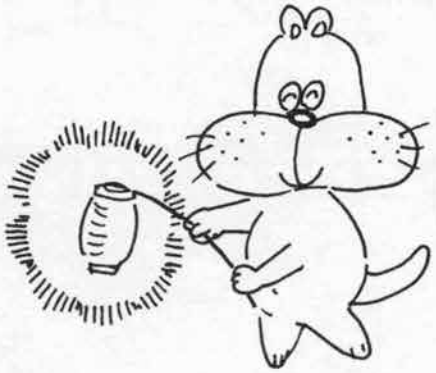
うーりが　あーかーがーりーば

弥勒（みーるく）　世果報（ゆーがーふー）

ヒーヤープー　ヒーヤープー

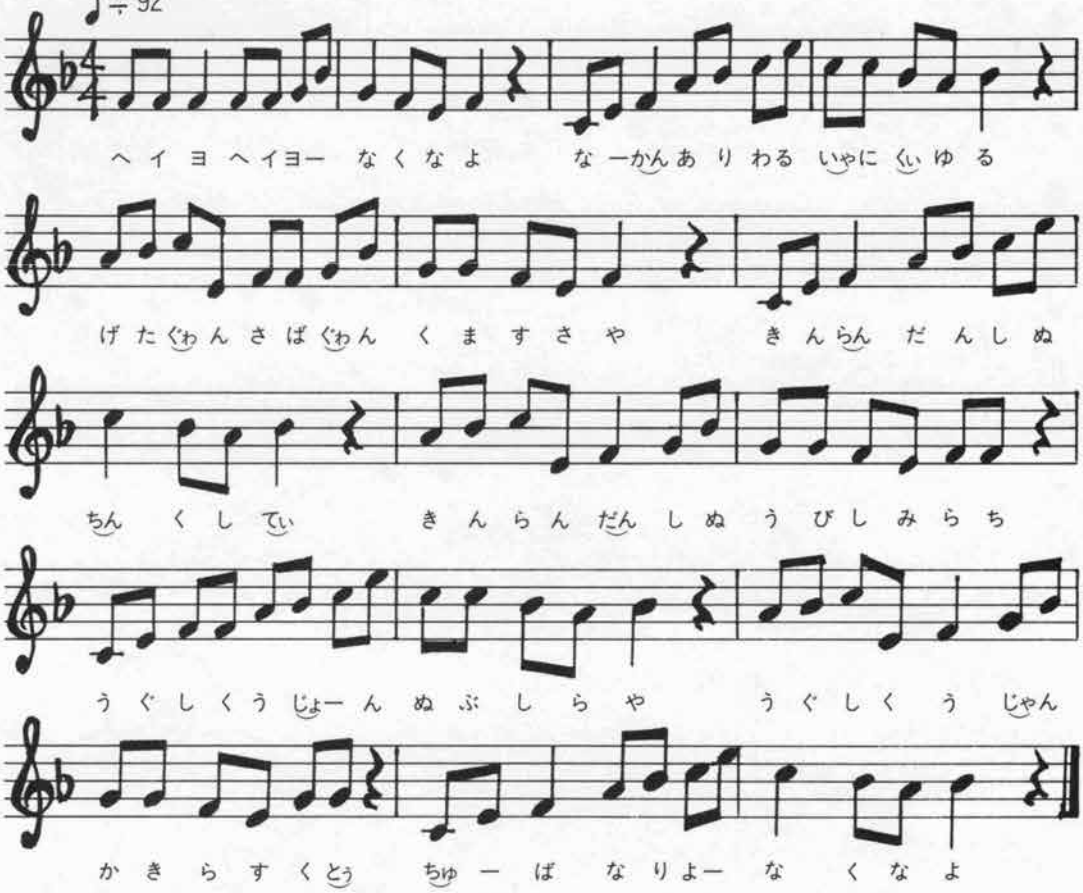
ミーミンメー　ミーミンメー

ヒージントー　ヒージントー



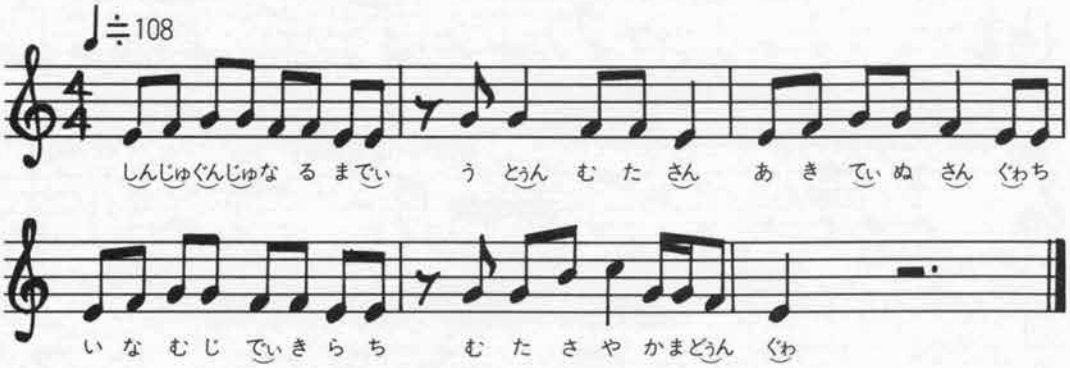
⑤ ヘイヨー ヘイヨー 泣くなよー （登川）

♩≒92



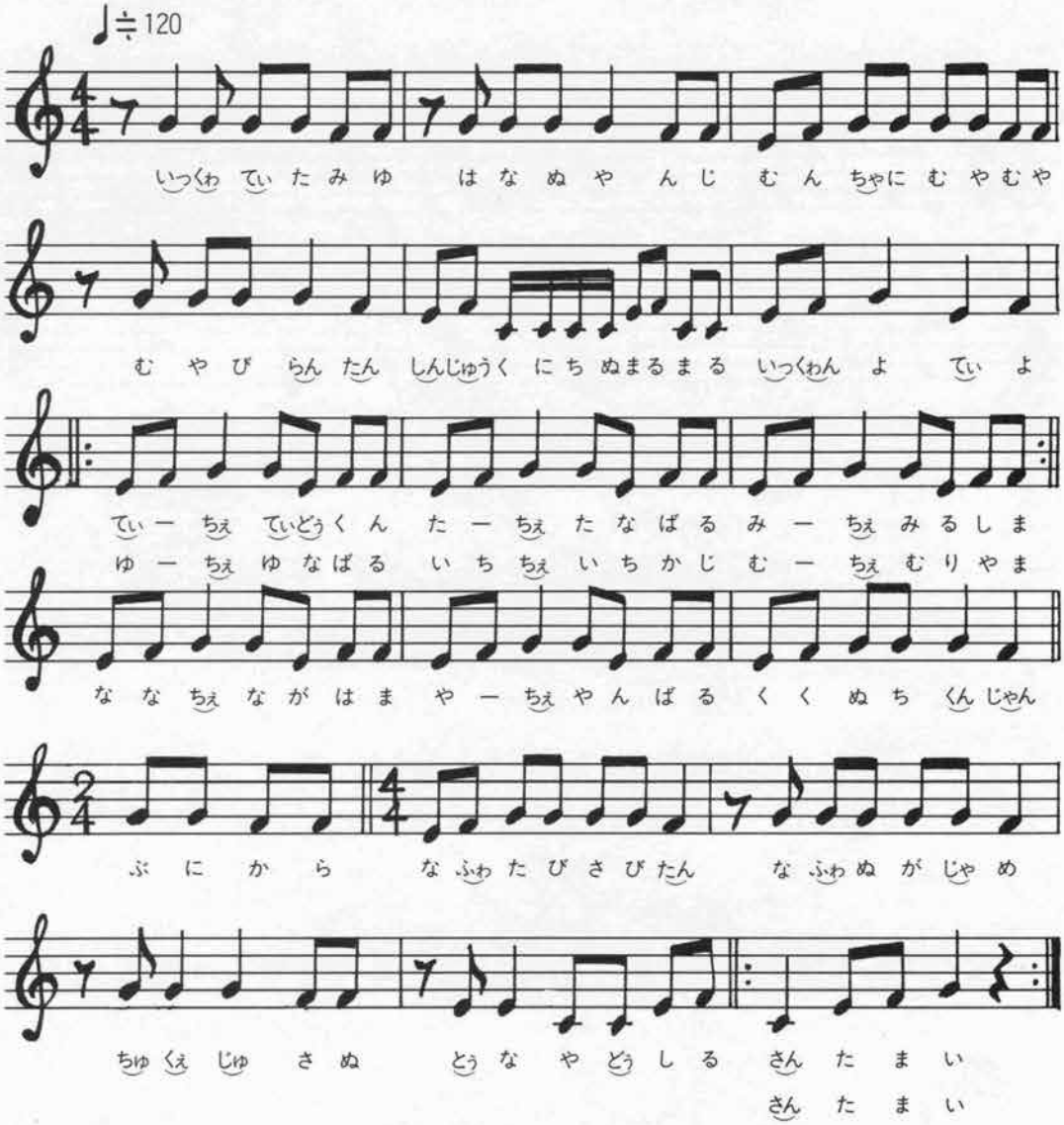
ヘイヨー ヘイヨー 泣くなよー
泣かんありわる いゃに 呉ゆるー
下駄ぐわん サバぐわん くますさやー
金襴緞子ぬ着物 くしてぃー
金襴緞子ぬ帯 しみらち
御城 御門ん 上しらやー
御城 御座ん かきらすくとぅ
ちゅーばーなりよー 泣くなよー

⑥ しんじゅぐんじゅ なるまでぃ （池原）



四十、五十なるまでぃ
夫ん持たさん
明きてぃぬ　三月
稲麦　出来らち
持たさやー　かまどぅんぐぁー

⑦ いっくぁてぃ たみゆ （登川）



いっくぁてぃたみゆ　はなぬ　やーんじ　むんちゃに　むやむや
盛やびらんたん　４９日ぬ　まーるーまーるー
一貫よー　てぃーよー
てぃーちぇー手登根　たーちぇー棚原
みーちぇーみるしま　ゆーちぇー与那原
いちちぇー糸数　むーちぇー盛山
ななちぇー長浜　やーちぇー山原
くくぬち国頭船から　那覇旅さびたん
那覇ぬ蚊じゃめー　人喰ぇーじゅーさぬ
十縄宿賃　さんたまいー　さんたまいー

⑧ てぃーちぇー手登根（池原）

♩≒112

てぃー ちぇ てぃどぅくん た ー ちぇ たなばる み ー ちぇ みどぅるま

ゆ ー ちぇ ゆなばる い ち ち いちゅかじ む ち む り し ま

な な ち な が は ま や ち や ん ば る く く ぬ ち く ん じゃん

どぅ や どぅ か し き どぅかしきぶにから な ふぁに いじゃりば

な ふぁぬ がじゃの ちゅ くぇ じゅ ー さ ぬ ブトゥ テントゥンブトゥ テントゥン

てぃちぇー手登根（てぃどぅくん）　たーちぇー棚原（たなばる）

みーちぇー目取真（みどぅるま）　ゆーちぇー与那原（ゆなばる）

いちち糸数（いちゅかじ）　むーち盛島（むりしま）

ななち長浜（ながはま）　やーち山原（やんばる）

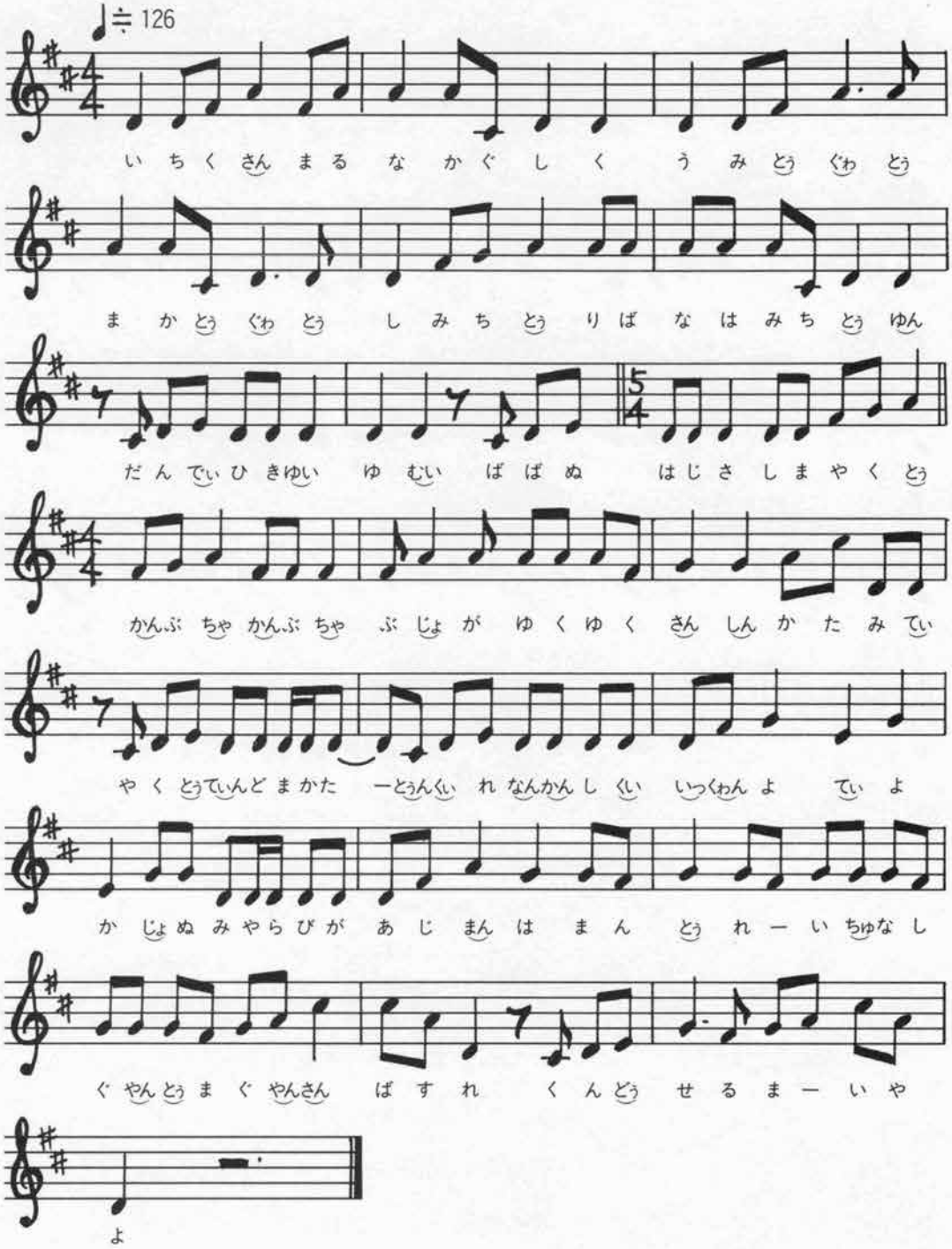
くくぬち国頭（くんじゃん）　とぅーや渡嘉敷（とぅかしき）

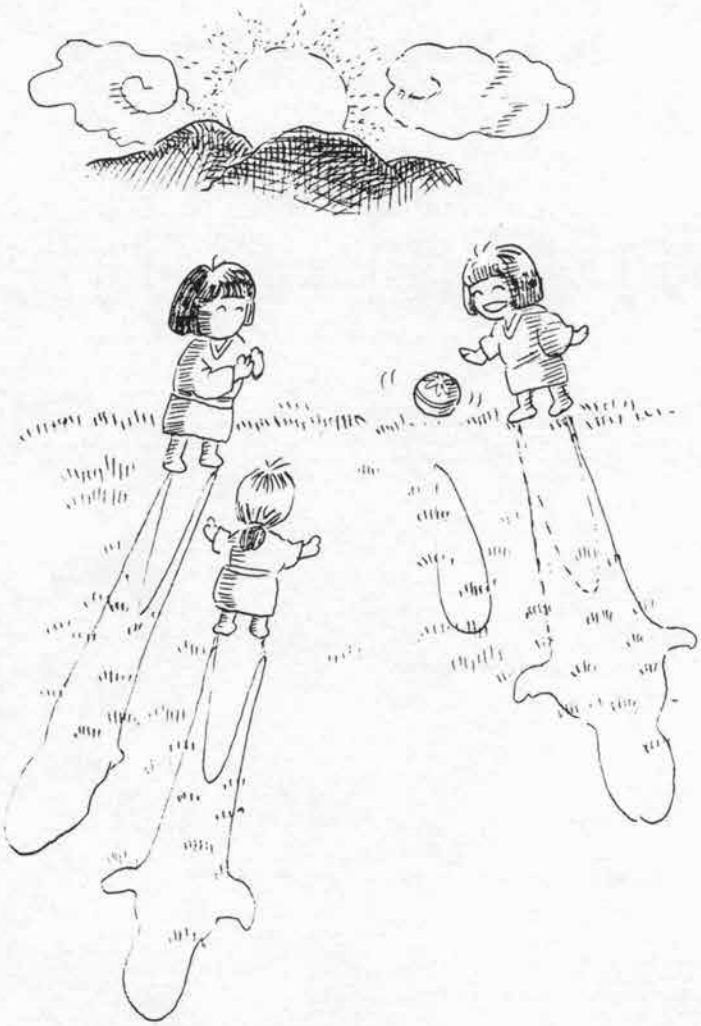
渡嘉敷船（とぅかしきぶに）から　那覇（なふぁ）に行（い）じゃりば

那覇（なふぁ）ぬ蚊（が）じゃのー　人喰（ちゅく）ぇーじゅーさぬ

ブートゥーテントゥン　ブートゥーテントゥン

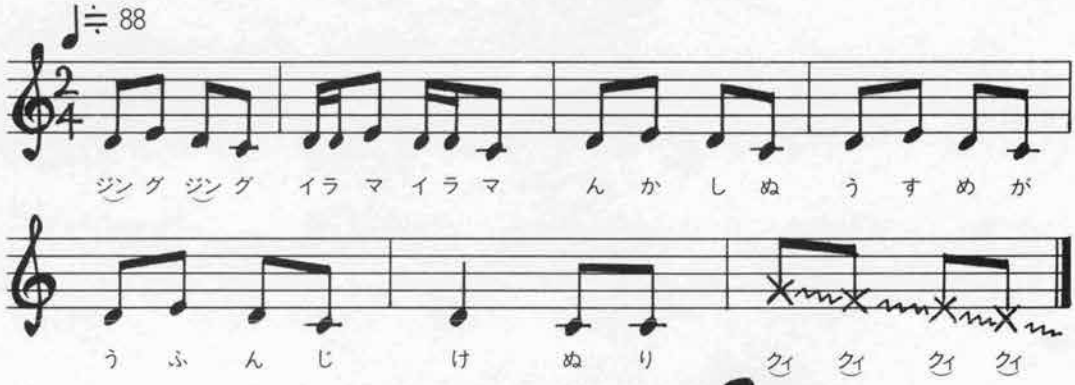
⑨ いーちく さんまる （登川）





いーちくさんまる中城(なかぐしく)　うーみとぅぐぁーとぅ　まーかとぅぐぁーとぅ
首里道通(しーみちとぅー)りば　那覇道通(なはみちとぅー)ゆん　だんでぃひきゆい　ゆーむい
馬場(ばば)ぬはじさー　しまやくとぅー　かんぶちゃー　かんぶちゃー
奉行(ぶじょー)が行(ゆ)く行(ゆ)くゆく　三味線(さんしん)かたみてぃ　やくとぅ　てぃんどーまかたー
とぅんくぃーれー　なんかん　しーくい　一貫(くぁん)よー　てぃーよー
かーじょぬ　美童(みやらびー)が　あじまん　はーまん　とぅーれー
いちゅなし　ぐーやん　とぅーまー　ぐーやん　さんばすれー
今度(くんどう)　せーる　まーいやよー

⑩ ジングー ジングー（池原）



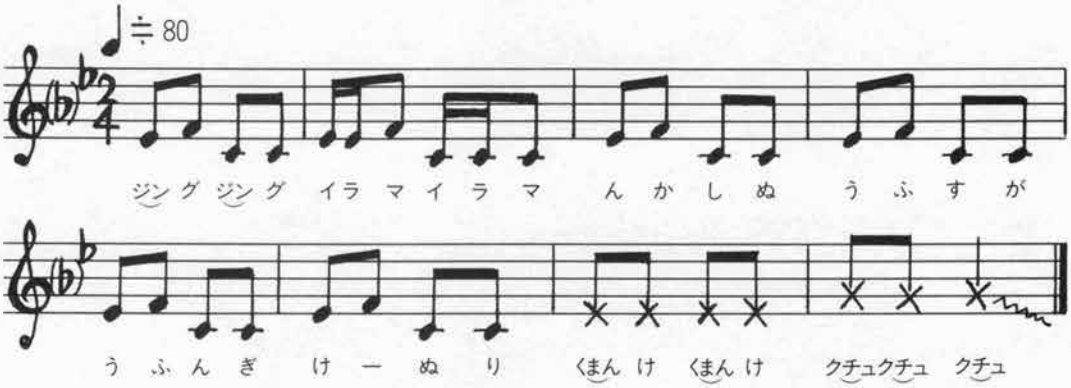
ジングー　ジングー　イラマー　イラマー

昔（んーかーしー） ぬー　御主前（うーすーめー）がー

大（うふ）んじ　けー飲（ぬ）り

クィ　クィ　クィ　クィ

⑪ ジングー ジングー（登川）



ジングー　ジングー　イラマー　イラマー

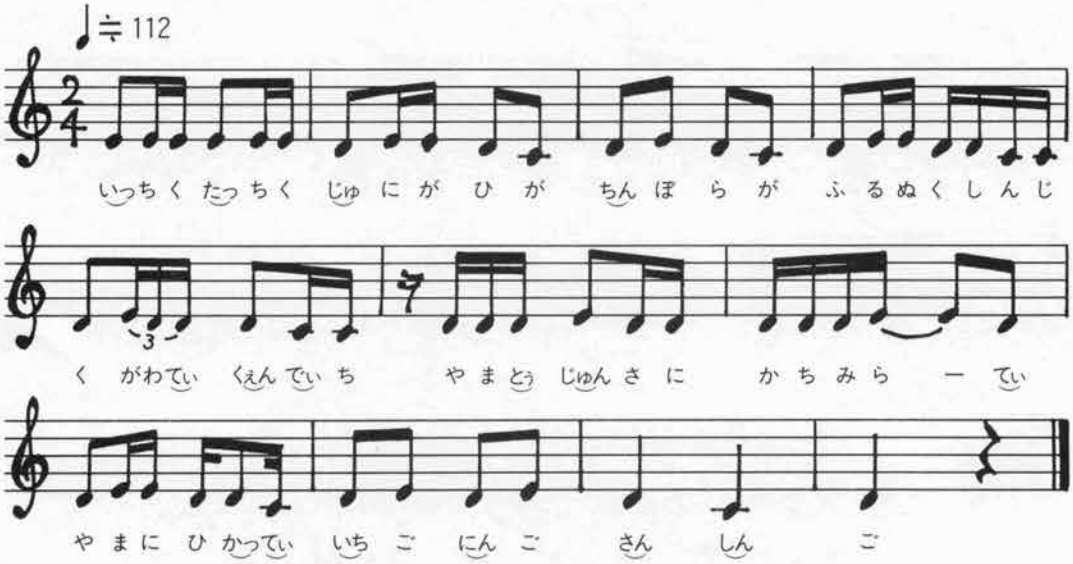
昔（んーかーしー） ぬー　御主（うーふーす）が

大（うふ）んぎ　けー飲（ぬ）り

くまんけー　くまんけー

クチュ　クチュ　クチュー

⑫ いっちく たっちく （池原）



いっちく　たっちく　じゅーにが　ひーがー

ちんぼーらーがー　ふーるぬ　後(くし)んじ

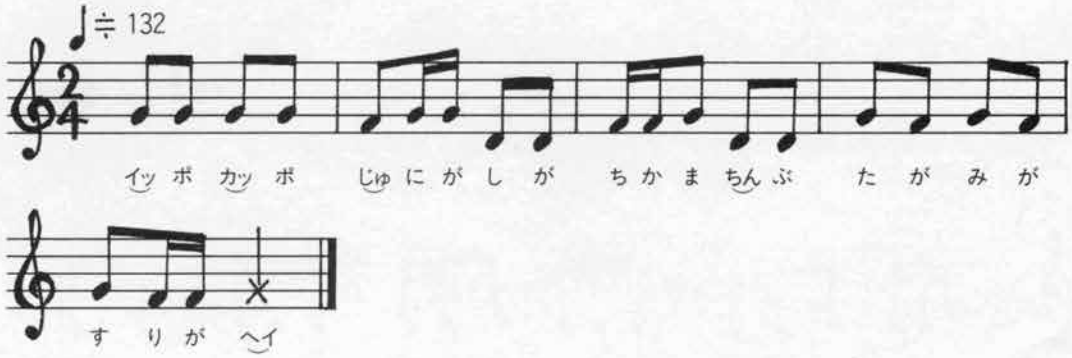
卵割(くーがわ)てぃ　喰(く)ぇんでぃち

大和巡査(やまとぅじゅんさ)に　捕(かち)みらてぃ

山(やま)にひかってぃ

いちごー　にんごー　さーん　しーん　ご

⑬ イッポー カッポー （登川）

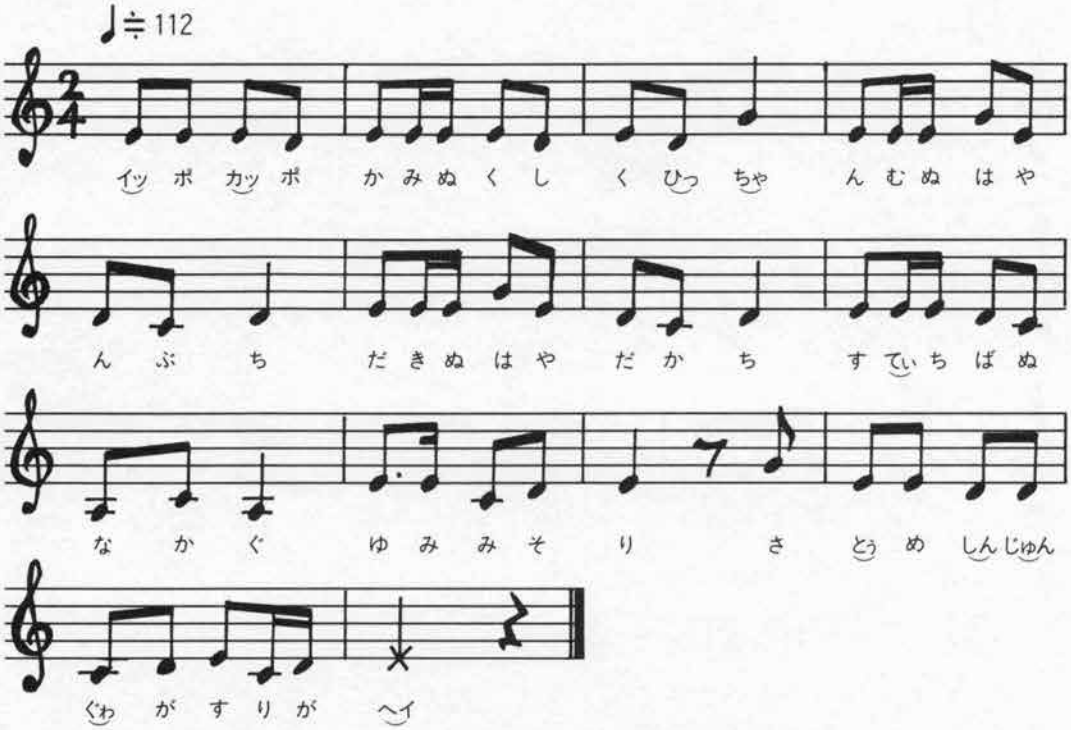


イッポー　カッポー　じゅーにが　しーが

ちかまー　ちんぶー

たーが　みーがー　すーりが　へイ

⑭イッポー カッポー （池原）



イッポー　カッポー　かーみぬ　くーしー　くーひっちゃー

芋ぬ葉（んむ はー）や　んーぶーちー

竹ぬ葉（だき はー）や　だーかーちー

蘇鉄葉（すーてぃちばー）ぬ　なーかーぐー

読（ゆー）みー　みーそーりー

里前（さーとぅーめー）　しんじゅん　ぐぁーがー　すーりが　へイ

⑮ ありとみみずの綱引き歌 （登川）

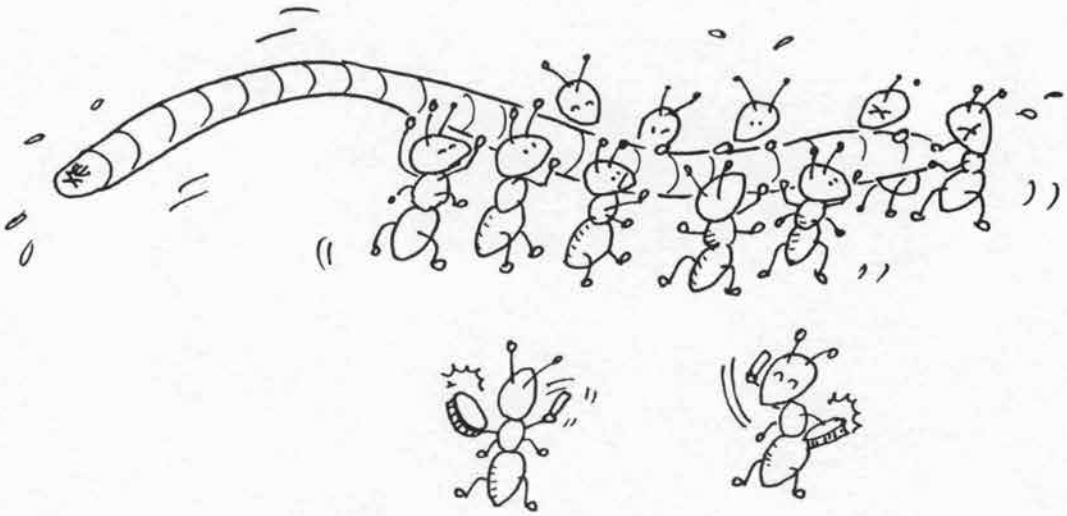
♩≒104

うぃぬ むりんじ　てく うちゅしぇ　ぬが やらんじ

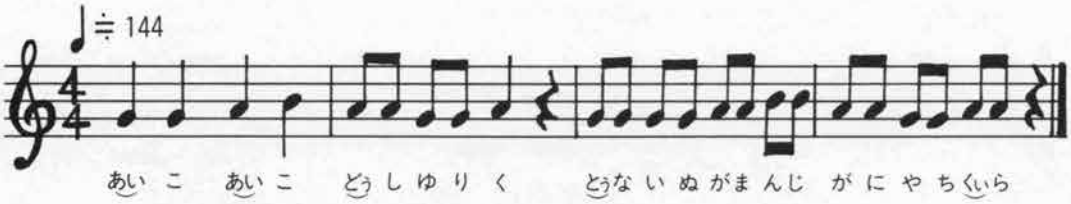
ぬぶてぃ んじゃれ　あいこ ぐぁとぅ みみじとぅ　ちなひき ボンボン

まぬ まかちゃが　にしぇ まかちゃん ひがしぇ まきたん

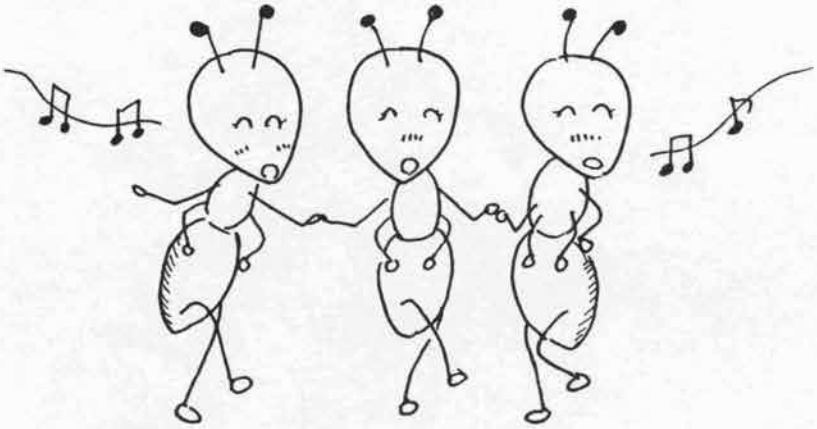
上ぬ森んじ　太鼓打ちゅしぇー　何がやらんじ
登てぃ行じゃれー　あいこーぐぁーとぅ　みみじとぅ
綱引きボンボン　何処負かちゃが
西ぇー負かちゃん　東ぇー負きたん



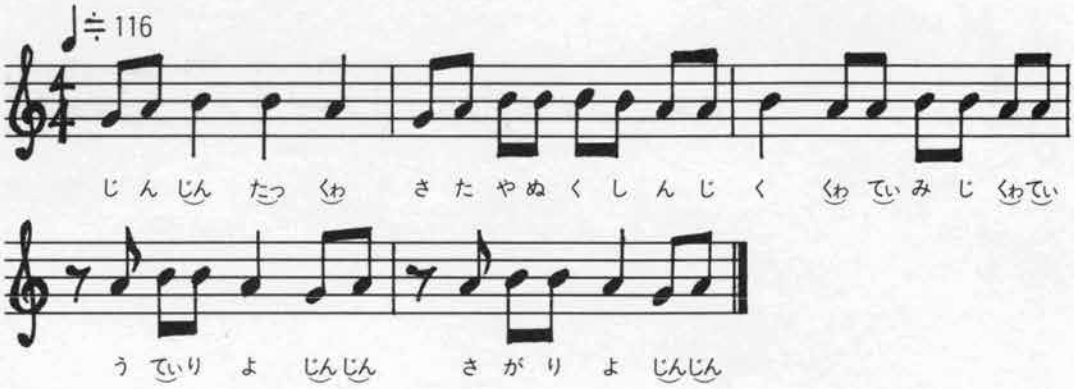
⑯ あ り の 歌 （登川）



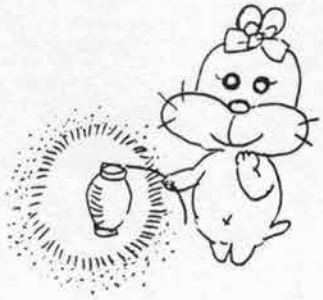
あいこー　あいこー　友達呼りくー
隣いぬ　がまんじ　蟹焼ち呉ら

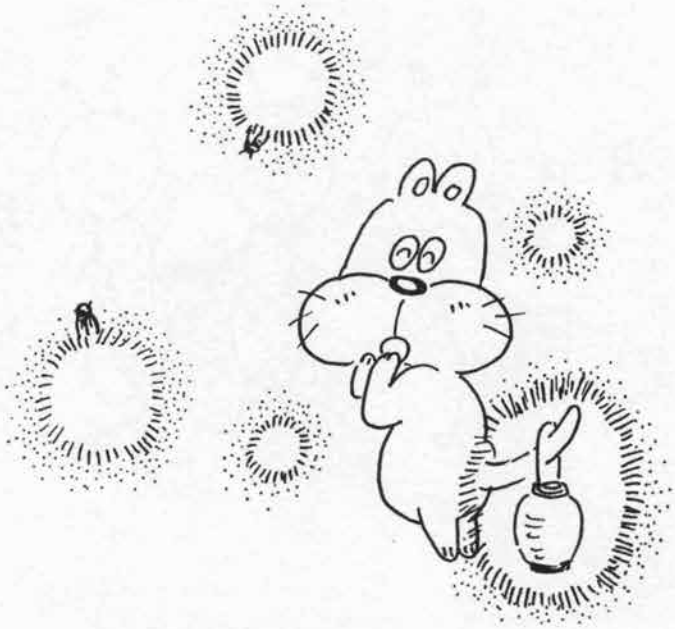


⑰ ほたるの歌　（登川）

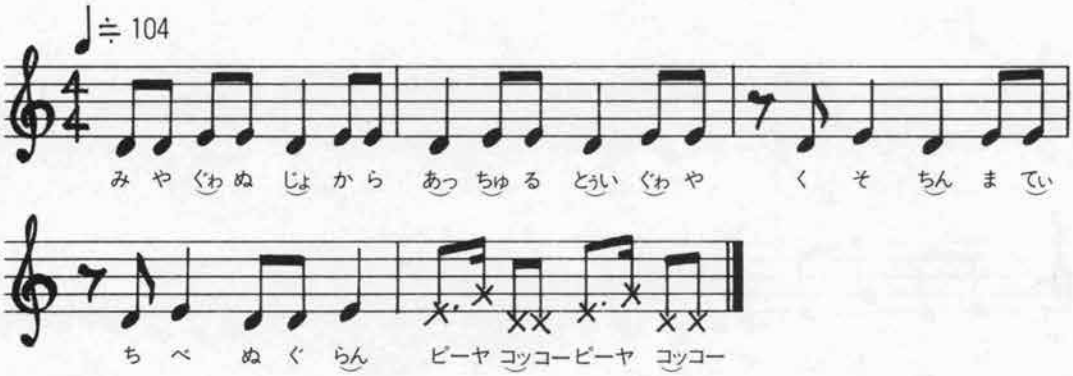


じんじん　たっくぁー
砂糖屋ぬ　後んじ
粉喰てぃ　水喰てぃ
落てぃりよー　じんじん
下がりよー　じんじん



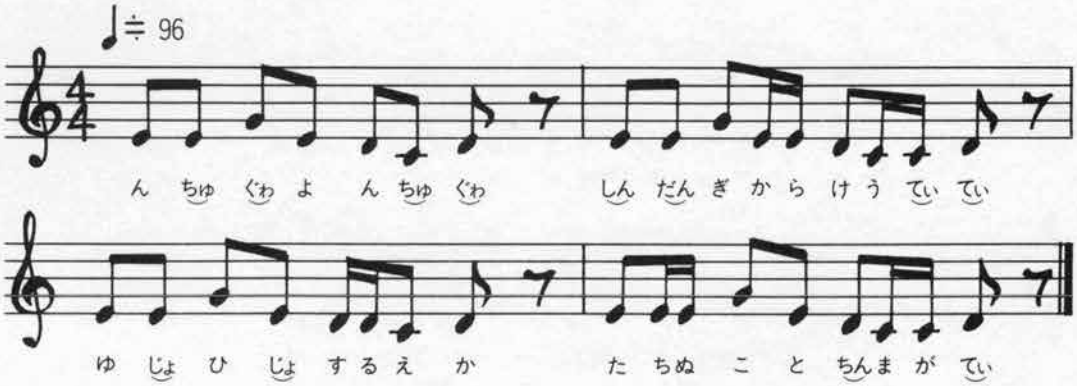


⑱ とり(鶏)の歌 (池原)



みーやぐぁぬ門(じょー)から 歩(あ)っちゅる 鶏(とぅい)ぐぁや
糞(くそー)ちんまてぃ 尻(ちべー)ぬぐらん
ピーヤー コッコー ピーヤー コッコー

⑲ んーちゅーぐぁーよー んーちゅーぐぁー （池原）

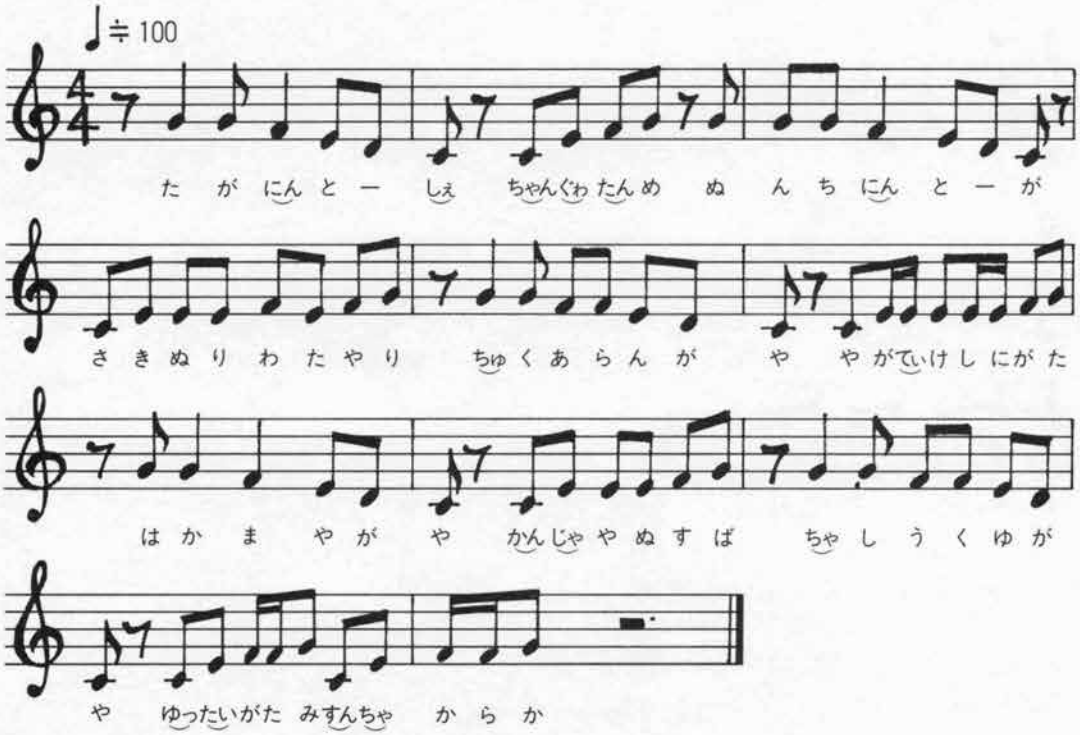


んーちゅーぐぁーよー　んーちゅーぐぁー
梅壇木(しんだんぎー)から　けー落(う)てぃてぃー

ゆーじょー　ひーじょー　するえーかー
二(たー)ちぬ　こーとー　ちん曲(ま)がてぃー

⑳ 誰が寝んとーしぇー （池原）

♩≒100



誰(たー)が寝(に)んとーしぇー　喜屋武ぐぁーたんめー

何(ぬ)んち　寝(に)んとーがー　酒飲(さきぬ)り　腹痛(わたや)り

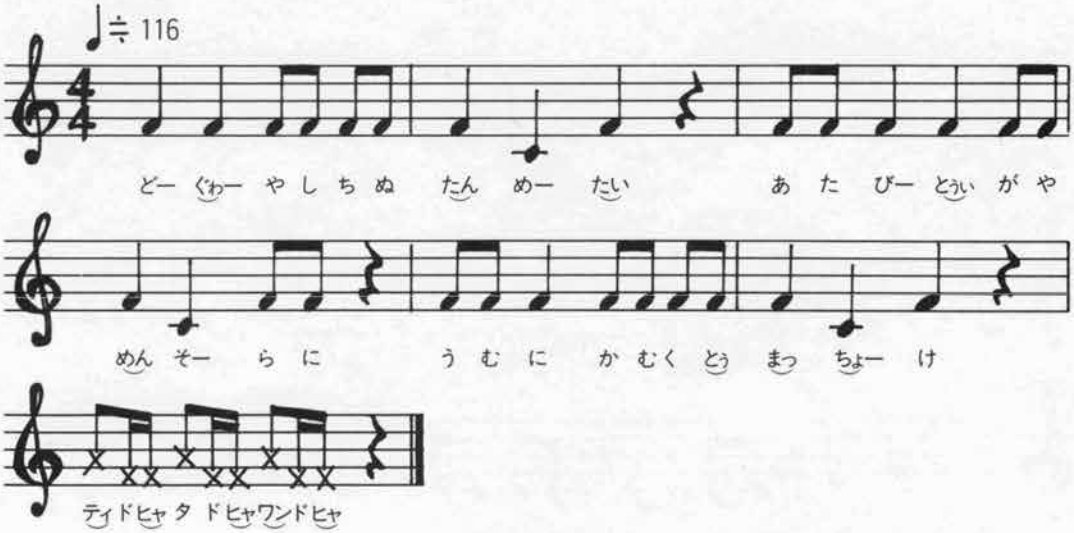
強(ちゅー)く　あらんがやー　やがてぃ　けー死(し)にがーたー

墓何処(はかーまー)やがやー　鍛治屋(かんじゃーやー)ぬ側(すーば)

ちゃーし　うくゆがやー　四人(ゆったい)がたみー

すんちゃ　からかー

㉑ 堂ぐぁー屋敷ぬたんめー （登川）



堂ぐぁー屋敷ぬ　たんめーたい

蛙取ぃがや　めんそーらに

うむにー喰むくとぅ　待っちょーけー

ティードーヒャー

タードーヒャー

ワンドーヒャー

凡例

Ⅰ　歌詞と表記について

- 掲載されたわらべ歌は、子守り歌・まりつき歌・手遊び歌・動物の歌・からかい歌に分けて分類した。
- 表題は歌い出しの句をとってつけたものが多いが、「羽衣の子守り歌」や「動物の歌」は歌われる内容に添って編集者が表題をつけた。
- 歌詞は漢字仮名まじり文で表記し、漢字には歌唱者のなまり音のままルビをふった。漢字が当てられる箇所には漢字を用いたが、無理な当て字は避けた。
- はやしことばや疑音はカタカナで記した。
- 歌詞の表記の中で、のばして歌う箇所は、長短の区別はせずに長音記号「ー」(引音)で示した。

Ⅱ　楽譜について

- 楽譜は五線譜を基本としたが、沖縄独特な音程や歌唱法を表現するために特殊な記号を追加して用いた。
- 採譜は採録時の歌唱者の歌をできる限り忠実な形で再現できるように配慮したが、調律は一般の人々、特に子供たちの歌いやすい高さに合せて作譜した。
- 民謡調査においては、歌唱者から歌にまつわるさまざまな生活状況を聞き取りながら歌を録音していくが、時には歌唱者が突然歌い出したり、歌の途中で中断し、次に続く歌詞を思い起こしてまた歌い出すこともしばしばあった。そのような歌は、他の類似曲を検討の上、採譜者によって加筆し、補足した。
- 楽譜につけられたメトロノーム表記は、採録時の歌唱により近い速度を示したものである。歌唱者のほとんどが高齢者であるため、子供時代に歌われた歌が必ずしもその速度であったかどうかは断定できない。歌を再現する時は、楽譜に記された速度にとらわれないでもよいと思う。
- 調号に(♭)とある( )のつけられたフラットは、実際にはその曲に出てこない音につけられるものであるが、基音を求めるめやすとして表記した。
- 「赤田首里殿内」の中に出てくる(♭)は表記音より半音下がりきらない音である。
- 「ジングー　ジングー」の最後に出てくる や の表記は音程の定まらない唱えで、ポルタメント的要素を持ちながら上から下へ声を落としていく唱法を表している。

池原の歌謡分類一覧表

	分類	歌種	歌数	備考
労作歌	(1)労作に伴う歌	a．米作りに関する歌	2	
祭り歌・祝い歌	(1)行事歌	f．綱引き歌(藁集め・ガーエー等)		
		g．エイサー歌(念仏歌)		
		i．8月15夜の歌謡(口説・京太郎等)		
		m．その他、不定期に行われる行事に伴う歌(雨乞い歌等)		
	(2)祝儀・不祝儀に関する歌	h．墓造りの歌		
		i．新築祝いの歌		
		n．その他		
座興歌	(1)座興歌			
わらべ歌	(1)遊び歌	a．指遊びの歌	8	イッポーカッポー(6)・イッチクタッチク(2)
		b．まりつき歌	4	シンジュグンジュナルマディ(1)・ティーチェーティドゥクン(1)・大和歌(2)
		c．お手玉遊びの歌	1	ティーチェーティドゥクン(1)
		g．言葉遊びの歌	4	池原の言葉(1)・トーヤヒラグン(2)・石川屋号の歌(1)
	(2)子守り歌・あやし歌	a．寝かせ歌	14	ミミチリボウズ(6)・イッターアンマー(3)・ンミーガ(1)・ナークナヨー(1) クマカラ クッペー(2)・羽衣の子守り歌(1)
		b．あやし歌	11	ジングージングー(10)・ヤンバーラーガー(1)
		c．遊び歌(子供と遊ぶ歌)	1	
		d．教訓歌	3	ティンサグヌ歌(2)・ガジャンビラの歌(1)
	(4)動・植物に関する歌	d．かまきり(イサトゥーの歌)		
		f．ほたるの歌	4	ホタルの歌(4)
		h．蟻の歌(蟻とミミズの綱引き歌)		
		p．その他	5	トリの歌(1)・ウワーグワーの歌(2)・トーヤーマー(1)・ニワトリの歌(1)
	(5)天体・気象に関する歌	b．月を歌った歌	1	トートーメーサイ トートーメー(1)
		d．雨を歌った歌	1	雨ドーイ(1)
	(7)悪口歌・ひやかし歌		5	チャングワータンメー(2)・シンダンギーの歌(2)・ヌーガウスメー(1)
民俗・地名に関する歌	(1)民俗に関する歌	a．由来話に関する歌	5	夏冬一緒と夜昼一緒(2) 節句の始まり(1) 獅子舞い綱引きについて(1) トーヌ山のミカン(1)
		d．呪文・唱え	1	ハジマキ由来と呪文(1)
	琉歌		2	池原・登川の言葉の違い(1)・鳥の歌(1)
	口説		1	上り口説囃(1)
	その他			

登川の歌謡分類一覧表

	分類	歌種	歌数	備考
労作歌	(1)労作に伴う歌	a．米作りに関する歌		
祭り歌・祝い歌	(1)行事歌	f．網引き歌(藁集め・ガーエー等)	4	
		g．エイサー歌(念仏歌)	6	七月エイサー(5)・仲順流り(1)
		i．8月15夜の歌謡(口説・京太郎等)	1	ウシデーク
		m．その他、不定期に行われる行事に伴う歌(雨乞い歌等)	11	タビ ウシデーク・雨乞歌
	(2)祝儀・不祝儀に関する歌	h．墓造りの歌	3	
		i．新築祝いの歌	4	新築祝いの歌(3)・家のカリーの歌(1)
		n．その他		
座興歌	(1)座興歌		1	ダサマルヌ イーシ
わらべ歌	(1)遊び歌	a．指遊びの歌	7	イッポー カッポー(7)
		b．まりつき歌	20	アワリ 女ぬ川・イーチク サンマル(4)・ティーチ ティドゥクン(4)
		c．お手玉遊びの歌		
		g．言葉遊びの歌		
	(2)子守り歌・あやし歌	a．寝かせ歌	10	羽衣(3)・ンミーガ(2)・トートーメー(1)・赤田(2)・耳切り(1) ナークナヨー(1)
		b．あやし歌	6	カーラ コッコー(2)・ジングー ジングー(4)
		c．遊び歌(子供と遊ぶ歌)		
		d．教訓歌		
	(4)動・植物に関する歌	d．かまきり(イサトゥーの歌)	1	
		f．ほたるの歌	7	
		h．蟻の歌(蟻とミミズの綱引き歌)	4	蟻の歌(1)・蟻とミミズの綱引き歌(3)
		p．その他	1	ウーギントーン トーギントーン
	(5)天体・気象に関する歌	b．月を歌った歌		
		d．雨を歌った歌		
	(7)悪口歌・ひやかし歌		3	ドーグヮーヤシチヌタンメー(1)・おならの歌(1)・ウンチューグヮーの歌(1)
民俗・地名に関する歌	(1)民俗に関する歌	a．由来話に関する歌		
		d．呪文・唱え		
	琉歌			
	口説			
	その他		1	グーサー歌

池原・登川わらべ歌調査月日別一覧表

〔池原〕

番号	氏名	性	生年月日	出身地	住所	昭和63年			平成元年		合計	備考
						1/30	2/6	2/13	2/14	2/28		
1	松下盛一	男	M45・5・10	池原	池原32	8			14	8	30	
2	又吉松八	男	M38・4・8	池原	池原462	4					4	
3	松下キヨ	女	T8・11・10	池原	池原32	1				3	4	
4	与那嶺　菊	女	T2・10・15	池原	池原464	1			8		9	
5	島田永徳	男	T5・11・10		池原465		2		2		4	
6	島袋ミツ	女	T4・3・27	池原	池原408			5			5	
7	佐渡山カメ	女	M40・2・11	池原	池原2273			6			6	
8	島村トヨ	女	T元・2・13	池原	池原380			5			5	
9	島田永善	男	T11・11・10		池原417				1		1	
10	又吉勇吉	男	T2・9・9	池原	池原133				2		2	
11	島村カメ	女	M42・8・5		池原775－1				2		2	
12	与那嶺　清	男	T7・10・20	石川	池原138				1		1	
合計						14	2	16	30	11	73	

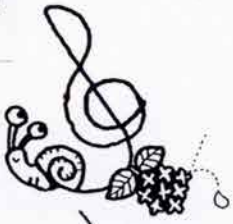
〔登川〕

番号	氏名	性	生年月日	出身地	住所	昭和63年	平成元年		平成4年	合計	合計
						2/20	1/31	10/4	2/10		
1	仲宗根カナ	女	M42・2・10	登川	登川58	5				5	
2	金城カナ	女	M38・9・10	登川	登川104	8	6	5	4	23	
3	平田カマド	女	M33・10・11	登川	登川63	7	4	8	5	24	
4	仲宗根ハル	女	M45・3・15	登川	登川3-36-10		4			4	
5	仲宗根トミ	女	T2・5・10	登川	登川164		10	6		16	
6	上元幸子	女	T9・7・19	登川	登川32		5	4		9	
7	平田盛永	男	M41・6・6	登川	登川108		*				
8	仲宗根フミ	女	M42・7・10	登川	登川3－8－45			9		9	
合計						20	29	32	9	90	

わらべうたの歌いかたなど、気軽に相談して下さい。
次回のわらべうた集をお楽しみに!!

池原・登川のわらべうた　［正誤表］

	ページ	行	誤	正
目次			金城カナ（M42. 9. 10）	金城カナ（M38. 9. 10）
目次			与那嶺　キク	与那嶺　菊
	10P	4	奉行が行く行くゆく	奉行が行く行く
凡例	22P	8	疑音	擬音
凡例	22P	24	（ｂ）	（ｂ）
下表	25P		合計	備考



池原・登川の**わらべ歌**
沖縄市文化財調査報告書第14集

平成４年３月10日印刷
平成４年３月31日発行

発行　沖縄市教育委員会
編集　沖縄市立郷土博物館
〒904 沖縄県沖縄市字上地235-3
TEL (098) 932－6882
印刷　光文堂印刷株式会社
沖縄県南風原町字兼城577番地
TEL (098) 889－1131

1992年3月
沖縄市教育委員会